

1

『うたっておどってつくれる 絵本 てまえみそのうた DVDつき』

小倉ヒラク&コージーズ 作

♪おみそみそみそ てまえみそ

うちのかずだけ みそのあじ〜♪

一度聴いたら耳に残るフレーズ、優しい音色、心地よいリズムで歌って踊る「てまえみそのうた」。1番から4番までの歌詞がみそ作りの工程になっていて、3分間で自然に楽しくみその作り方を覚えることができる絵本です。

まずは付属のDVDでダンスと歌を十分身体に浸透させることをおすすめします。そして絵本を開くと、歌とダンス、みそ作りの工程が復習できるように、かわいい「だいでずシスターズ」と「はっこうきょうだい」が解説してくれます。写真付きで、みそ作りの詳しい手順やおみそ汁の作り方のページもあるのが親切です。

B5変型判
36ページ
定価（本体1,500円+税）
農文協



この歌を作ったのは、山梨県甲府市でみそと麴の製造・販売をしている五味醤油株式会社の6代目、五味仁さん。地元の小学校や幼稚園でみそ作りワークショップをする中で、「一見難しいと思われがちなみそ作りを、子どもにも、まだみそを作ったことのない人にも、もっと簡単に、楽しく伝えたい」「みそを各家庭で手作りする“手前みそ文化”が復活してほしい」等の思いから試行錯誤して誕生しました。今では食育教材として活用され、子どもたちにも親しまれて大人気、山梨県内だけでなく他県にも広がりを見せています。歌って踊って「自家製みそ」、ぜひお試しください。（編集部）

BOOK

今月の
プレゼント

PRESENT

応募締切 平成 26 年 12 月 15 日

アンケート（左ページ）ご回答の方へ、抽選の上、当コーナーでご紹介の書籍をプレゼントいたします。ご応募お待ちしております！

2

『美味しい田舎のつくりかた』 —地域の味が人をつなぎ、小さな経済を耕す—

金丸弘美 著

全国1,000の農山漁村を訪れ、地域活性化アドバイザーとして、食からの地域再生や食育、食のワークショップといった企画をプロデュースするなど、多方面で活躍している著者が、田舎の豊かさを仕事にする面白さを、全国で活躍する起業家たちの事例と共に紹介しています。

最初に登場するのは、山口県周防大島町で手づくりジャム専門店「瀬戸内ジャムズガーデン」を経営する松嶋匡史さん、智明さん夫妻。もともとサラリーマンだった匡史さんは、新婚旅行で訪れたパリでジャムに魅せられ、独学でジャムを研究し、智明さんの故郷の周防大島で手づくりジャム専門店を開業。ジャムへのこだわりはもちろん、その作り方や売り方の発想がとにかく素晴らしく、人気店となった今でも「この

四六判
208 ページ
定価（本体1,800円+税）
学芸出版社



島でしかできないジャムづくりをやろう」と、島の農家や他店とのコラボレーションなど、さまざまなことに挑戦し続けています。

本書で紹介されているのは農家や牧場、レストラン、民宿、流通や販売など、全部で10の事例。面白いのは、ただの事例集にとどまらず、そこに登場する人たちの紆余曲折、人生模様まで描かれているところ。諦めずに前向きに挑戦し続ける人びとの姿に心打たれます。人口減少による地方自治体の消滅が将来的に懸念される今、その地方の価値を見出し活用するために、食を通してどのようなことができるか…たくさんのヒントが詰まった一冊です。（編集部）

BOOK